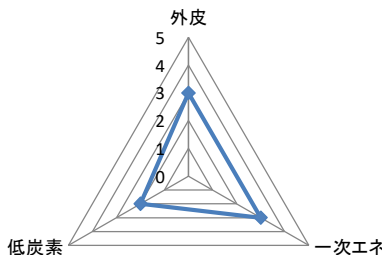


熊本県 建築物環境配慮制度
熊本県独自の評価ツール：評価結果

v2022.0701

■ 建物概要			
建物名称	(仮称)御宿 野乃熊本	建物用途	ホテル
建設地	熊本県熊本市中央区下通二丁目2番7	工事種別	新築
用途地域等	商業	階数	地上11階
省エネ:地域区分	7地域	構造	RC造
竣工時期	2025年5月 予定	評価の実施日	2023年4月7日
敷地面積	1,139 m ²	作成者	佐々木 亮
建築面積	801 m ²	確認日	2023年4月10日
延床面積	7,439 m ²	確認者	仲摩 和雄

■ 外観	■ 評価グラフ	評価ランク
		B+

● 外皮の熱性能 ⇒BPI (BPI_m) など

	設計値／基準値
建築物全体	0.90
結果	

● 一次エネルギー消費量関連 ⇒BEI (BEI_m)

	設計値／基準値
(1)非住宅	0.76
(2)住宅	—
(3)建築物全体	0.76
結果	

◎ 低炭素化に資する措置 ⇒2項目以上を達成

- ◎ ①: 節水に資する機器を設置
 - － ②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置
- － ③: HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置
- － ④: 太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置
- － ⑤: 一定のヒートアイランド対策
- － ⑥: 住宅の劣化の軽減に資する措置
- － ⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物
- ◎ ⑧: 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分

◎ 低炭素化に資する措置

(仮称)御宿 野乃熊本

印刷:モノクロ
設定済み

- ・適宜、箇条書き等で記入してください。
- ・キーボード操作:改行の際は【Alt】キー&【Enter】キーで次の行に進みます。

選択的項目	【該当】	計画上の配慮事項
①: 節水に資する機器	⇒⇒	洋便器(多機能トイレバックを含む) 全217台のうち217台、 小便器 全2台のうち2台で、節水型の便器を使用。 洋便器 ①CES9710W×4台 (3.8L/回 床排水) ②CS232BM×212台(4.8L/回) ③XPDA8RS3112WW×1台(5.5L/回) 小便器 ①UFS900R×2台(0.9L/回)
②: 雨水、井戸水又は雑排水 利用のための設備		
③: HEMS 又は BEMS		
④: 太陽光等による発電設備 及びそれと連系した蓄電池		
⑤: 一定のヒートアイランド対策		
⑥: 住宅の劣化の軽減		
⑦: 木造住宅若しくは、 木造建築物		
⑧: 高炉セメント又は フライアッシュセメントを 構造耐力上主要な部分に使用	⇒⇒	杭のコンクリートで、高炉セメントを使用
その他		